

令和5年度 事業所向け 児童発達支援 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	取り組み状況・工夫している点・ 課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が保育室等のスペースとの関係で適切であるか。	○			法令を遵守したスペースを確保している。集団療育のときには、担任間でスケジュールを調整し、広いスペースで実施できるように配慮した。個別療育でも、適切な環境で実施することができた。
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			法令で必要とされる配置数を確保されており、集団活動の他に個別療育ができる職員数であった。
	③	生活空間は障害の特性に応じて、活動や生活がしやすい空間になっているか。		○		未歩行児の手洗いへの支援方法や、伏臥位で安心して過ごせるスペースの確保などでより良い支援を模索中。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			職員間の日常的なやりとりで、取組や課題、改善点を話し合うと共に、毎月のミーティングで再度確認し対策を検討しながら実施している。
	⑤	保護者向け評価表により、保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			年1回保護者の方にアンケートを依頼し、成果や課題を把握し、業務改善につなげている。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果をふまえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所のホームページ等で公開しているか。	○			年1回事業所向け自己評価表及び保護者向けアンケートを実施し、結果や改善内容等を当事業所のHPで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	現在、第三者による外部評価は行っていない。今後必要に応じて実施を検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			専門家による研修への参加機会を設けると共に、当事業所においても講師を招き、幼児救急法などの研修を行っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別の支援計画を実施しているか。	○			MEPA-Rを活用しアセスメントを実施した。一人一人の発達状況や課題等をより詳細に把握することができ、それを個別の支援計画立案に生かし実施している。

適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○			MEPA-R を使用しアセスメントに生かしている。
	⑪	個別の支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			児童発達ガイドラインで示す支援内容を基に、子どもの発達状況や課題を把握した上で、個別の支援計画の支援内容を検討し設定している。その際、支援内容や支援方法、配慮点等を具体的に示すようにしている。
	⑫	個別の支援計画に沿った支援が行われているか。	○			個別支援計画を基に支援を行っている。
	⑬	活動内容が固定化しないよう工夫しているか。	○			職員間でアイデアを出し合うと共に子どもたちの発達状況や特性、嗜好等を把握した上で活動を設定し実施している。
	⑭	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			日々の記録を確実に行うと共に、園での様子や家庭での生活状況等を踏まえ支援を柔軟に再構築し実施している。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別の支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			年2回、半年ごとにモニタリングを行い、個別の支援計画の目標や支援内容を見直し作成している。
	⑯	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			児童発達支援管理責任者やクラス担任等、子どもや家庭の状況を最も把握した者が参画している。
関係機関や	⑰	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	○			必要に応じて関係機関と情報交換をし子どもにとってよりよい環境作りや支援を行えるようにしている。
	⑱	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			必要に応じて、文書や電話、会議等で情報交換を行っている。
	⑲	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			必要に応じて、文書や電話、会議等で情報交換を行っている。

保護者との連携	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			研修への参加、関係機関への相談や連携を必要に応じて行っている。
	㉑	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	○			当事業所では統合保育を行っており、提携している保育園の子どもたちと日々交流して生活している。
	㉒	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			地域の子ども部会へ参加している。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか。	○			送迎時に口頭でやりとりを行うと共に連絡帳や日々の記録を通して、子どもの状況や成長、課題などを伝え、共通理解を図っている。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム等の支援を行っているか。	○			キラキラ療育教室や保護者との面談を行い、情報提供や育児などの相談対応する場を設けている。
保護者への説明責任等	㉕	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている。
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別の支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別の支援計画の同意を得ているか。	○			個別の面談により、児童発達支援ガイドラインを基にしていることを伝えた上で、個別の支援計画の内容や支援の方法を説明し同意を得ている。
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			送迎時や連絡帳による相談などには、迅速に対応すると共に、必要に応じて
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、迅速かつ適切に対応しているか。	○			面談の場を設け、話を傾聴し助言や情報提供等の対応を行っている。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			ICT や文書でお知らせをするほか、掲示板やHPへの掲載などを行っている。
	㉚	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	○			個人情報の取り扱いについては全職員で共通理解を図り、漏洩等のないよう細心の注意を払っている。

	③①	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			子どもたち一人ひとりの特性や発達に合わせた方法で対応している。保護者の方に対しては、文書を配布したり、お伝えするタイミングや方法等に配慮するようにしている。
	③②	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか。	○			防犯や子どもたちの特性上、開かれた交流の場は作っていないが、地域の学校や保育園の子どもたちや学生、連携機関の方などが行事や保育活動に参加することがある。
非常時の対応	③③	緊急対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			マニュアルは全職員が把握すると共に保護者が見ることができるようにしている。また、あらゆる災害を想定した訓練を年間スケジュールの中で計画実施している。
	③④	非常災害の発生に備え、定期的に避難等必要な訓練を行っているか。	○			非常災害の発生に備え毎月定期的に避難等必要な訓練を実施している。
	③⑤	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			毎年、予防接種や既往歴を書類に記入し提出を依頼している。また、契約時に服薬やてんかん発作等を確認し、全員に母子手帳のコピーと健康診断書の提出を義務付けている。
	③⑥	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			食物アレルギーのあるお子さまが利用するときは、アレルギー検査の結果を提出していただき全職員で共通理解を図れるように徹底する。
	③⑦	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			ヒヤリハット、インシデント、事故報告書を作成し共有している。今後も努めて作成していく。
	③⑧	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			外部の研修を受ける機会を設けると共に、職員間で協議し適切なかかわり方が共有できるよう話し合っている。
	③⑨	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。				身体拘束は行っていない。